

京都子どもの音楽教室 第29回創作オペレッタ公演

The Snow Queen

2026
3/8 SUN
16:00開演
15:00開場

京都市立芸術大学
**堀場信吉
記念ホール**

入場無料

詳細は1月31日にHPに掲載
事前申込制

舞台監督 外村雄一郎

作曲 京都子どもの音楽教室作曲クラス生徒

出演 京都子どもの音楽教室生徒

原作 アンデルセン

訳 山室静

脚本 京都子どもの音楽教室 脚本部

演出 小林裕

指揮 高谷光信

ゆき じょう

雪女王

主催：京都子どもの音楽教室
共催：京都市立芸術大学
後援：京都市教育委員会・京都新聞

デザイン：坂本蒼太(京都市立芸術大学 総合デザイン専攻3回生)



・座って静かに演奏を聴くことがむずかしいお子様は、ロビー(ホワイエ)のモニターでご観覧いただく場合がありますのでご了承ください。親子室はありません。
・ホールの出入口は3階のみとなっています。特別な配慮を必要とされ、1階席からの出入りを希望される方は、事前申込時にお申し出ください。
・満員の場合は入場をお断りする場合があります。・途中入場はできません。開演時刻までにご入場ください。

京都子どもの音楽教室は京都市立芸術大学音楽学部の実験研究機関です。

あらすじ

雪のたくさんふりつもる寒い村に、
カイという少年とゲルダという少女がいました。
カイとゲルダはとても仲良しで、いつも一緒に遊んでいました。
ある日のこと、悪魔が作った「鏡のかけら」が、カイの目と心に刺さって、
カイの性格はそれまでとはすっかり変わってしまいました。
そしてカイは、雪の日に現れた雪の女王と一緒に、どこかへ行ってしまったのです。
春になってもカイは戻ってきません。
ゲルダは鳥たちに励まされながら、ボートに乗ってカイを探しにでかけます。
途中で、魔法つかいのおばあさんが育てているバラに出会って、
「カイは生きている」と教えてもらったり、
カイの行方を知っているというカラスたちに出会ったり、
山賊の娘やハト、トナカイやラップランドのおばあさんも
ゲルダを助けてくれますが、カイはなかなか見つかりません。
ゲルダはカイに会えるのでしょうか。
そして二人は無事に村へ帰ることができるのでしょうか。

京都市立芸術大学 堀場信吉記念ホール

京都市下京区下之町 57-1
A棟(塩小路高倉側)の大階段・またはエレベーターにて、3階ホール入口へお越しください。

- ・地下鉄烏丸線・JR 各線・近鉄京都線「京都」駅下車 徒歩 6 分
 - ・京阪電車「七条」駅下車 徒歩 10 分
 - ・市バス 4、7、16、81、205、南 5 号系統
「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ
- ※ご来場の際は、公共交通機関のご利用をお願い致します



京都市立芸術大学音楽学部 音楽教育研究会 京都子どもの音楽教室

京都子どもの音楽教室で、音楽を感じて、奏で、しくみを考え、楽しく学んでみませんか？
オープンスクール、新入生募集・オンラインコースの詳細は HP を覗いてください。

●オープンスクール 予約制

2026年1月24日(土)開催

●2026年度生徒募集

申込受付 2026年1月中旬より開始

行事の日を除き、見学は随時可能

見学のお申込み、お問い合わせは HP のお問い合わせフォームからどうぞ
京都市中京区油小路通御池押小路町238-1京都市立京都堀場川音楽高等学校施設内
電話番号 075-255-4262 毎週土曜日開講



《第28回創作オペレッタ公演「西遊記」より》



♪自分の書いた曲が先生の編曲とアンサンブルや合奏によって
より格好良く演奏されていたのが嬉しかったです。

♪花道に登場した時、共に練習してきた仲間と一緒にだと思えると安心
してきて、自分の中で一番かっこよく演ずることができました。

♪音楽教室で学んだ一番大きなことはみんな音楽をととても楽しんでいて、
楽しい気持ちで演奏会でお客さんにも伝わるんだということです。